

# 市電のふるさと



木製2軸電動客車  
(大正14年～昭和29年)

# 市電まつり

六月二日に行われた第一回「市電まつり」は、第一会場「市電まつり歩行者天国」(駅前通り、南一〜南四)に一人、第二会場「ふるさと広場」(啓北商業高校跡地、南二十三西十)に六千五百人という大勢の人が参加して、盛況のうちに幕を閉じました。  
まつりの運営、会場の提供など、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



花電車





# 第1会場

駅前通り(南1~南4)

●市電まつり歩行者天国●



## クイズラリー



**市電まつり**  
**市電沿線**  
**クイズラリー**  
**第4ポイント**

**Q7.** 電車が札幌のまちを走りはじめたのはいつでしょうか。  
 1. 明治20年  
 2. 昭和30年  
 3. 大正7年

**Q8.** 電車がでる前、電車の路線には何が走っていたでしょうか。  
 1. カゴ  
 2. 馬車  
 3. 人力車



# 市電まつり





●ふるさと広場●

## 第2会場

啓北商業高校跡地  
(南23西10)



# 市電のふるさと

## 市電と私



早川 弘司  
(南17西7)

私が昭和三十九年にここへ店を出したころは、まさに電車の全盛期でしたね。この地区は山鼻屯田兵が開拓に入った土地柄で、開店当時にはもう電車通り沿いは店がびっしり張りついていました。私もここにきて四分の一世紀を過ぎますが、まだまだ新参者ですよ。

当時は映画館があったり、今よりもにぎやかでしたね。電車も北は北二十四条まで行っていましたが、東は豊平川を越えて定山溪鉄道の起点だった豊平駅につながっていました。バスはあまり走っていないので、乗り物といえば電車という感じでしたね。

そうそう、うちの前もそうだったんですが、山鼻線と西線はまだ単線の区間が残っていて、電停の所だけ引き込み線みたいな感じで複線化されていて、電車はそこから来た電車をやりすごしてから出発なんというのをやってみましたね。

今から考えればのんびりとした話ですが、それでも駅の北へも乗り換えなしで行ける路線があったし、当時の電車は速い乗り物という印象がありましたよ。

今は確かに、スピードや時間的な確実性という面で地下鉄にはかないませんが、だからといってなくしてもいいというものではないでしょう。

最近「ゆとり」という言葉がよく聞かれるようになりましたが、時間的なゆとり、ひいて

は心のゆとりという面で、電車というのはびつたりな乗り物だと思います。

それに、アンチックな感じの電車を走らせたり、電停やその周辺をそれに合わせ

たロマンチックな雰囲気に変えれば、ひとつの観光資源にも

なりますよ。そうなれば、沿線の商店街でもそれに合わせて

街並みを整えようという動きも出てくるかもしれない

せん。電車に乗って窓から外を眺めているだけで

楽しいなんてことになら、最高でしょうね。

先日行われた第二回「市電まつり」は、私たちも協力させてもらいましたが、ずっと

続けてほしいですね。

そして、これからはもっと市民が直接まつりにかかわれるようにしたいと思

います。例えば、市民がアイデアを出し自分たちで飾りつけをした花電車を走らせ

花電車を走らせ花電車コンクールをすとか、小・中学生の

バンドが電車と一緒に歩いたり、市民が歩きながらいろいろなパフォーマンスを

繰り広げる電車パレードなど、もっと電車と市民を前面に出した企画があるといいですね(談)。

早川さんのアイデアは、止まることを知らないようでした。ポランティア精神こそ人間の生きていく証しと語り、何事にもエネルギーに立ち向かっていく早川さん。市電に対する熱っぽい語り口の中に、早川さんの人柄を垣間見たようでした。



## 市電クイズラリー 全問正解者第二号

●幌南小学校5年 松下 起土(かずのり)くん

起土くんは、どういうきっかけでクイズラリーに応募したのですか？

小学校の担任の先生から市電まつりのパンフレットをもらって、ラリーの参加者を募集していると聞いたからです。

クイズは難しくありませんでしたか？

受付で配られたマップにクイズのヒントが載っていたので、わりと簡単でした。最後の問題でチンチン電車の名前の由来は少し迷いましたが、僕はわざと友達と違う答えを選びました。

全問正解者第一号の気分はいかが？

賞品のオリジナルテレホンカードは気に入っているし、記念写真を撮ってもらってうれしかったです。

札幌では中央区にだけ電車が走っているのですが、電車は好きですか？

いつもは自転車で行くけれど、電車は小学校の近くを走っていて毎日見ているから親しみがあります。それに、電停に学校の名前がついているので、学校が有名になってうれしいです。

これから電車にどんなことを期待しますか？

いつまでも走り続けてほしいし、また市電まつりのような楽しい催しがあれば、友達を誘って参加してみたいです。



## 今年の事業

市電の会では、「市電まつり」をはじめ、さまざまな事業を行ってきました。

「市電まつり」を前に、昨年引き続き「西4丁目」と「すすきの」電停に木製プランターを設置、「電車事業所」待合所横に花壇を造成したほか、地元町内会や

老人クラブ、スポーツ少年団の協力を得て、電停「西4丁目」「石山通」間の歩道に木製プランターやフラワーボックスを設置、電停を花で結ぶとともに、沿線の清掃活動も行いました。

引き続き、設置個所を全線に広げていくとともに、季節の花を植え替えていきます。

そして秋には、再度沿線の清掃活動を行うとともに、フラワーボックスコンクールを開催します。

また、雪解けを待って昨年行った軌道敷内のカラー塗装の補修作業を行ったほか、南一条通で市電沿線の商店や駐車中の車両に対し、不法駐車の一掃、違反看板の撤去を内容としたパンフレットを配るなど、市電沿線の街並みを美しくしようと

啓発活動を行いました。

さらに、電停付近のイメージアップを図るため、歩道のカラー舗装化を推進するほか、電停のリフレッシュについても取り組んでいく予定です。

なお、昨年行った市電の絵・写真展覧会も行う予定です。



## 会員募集

市電の会では、共に活動していただく会員を募集しています。市電が好き、市電に対する素敵なアイデアをもって、市電に、市電に興味のある方、ぜひご参加ください。個人でも法人・サークルなどの団体でも結構です。

年会費は、個人千円・団体一万円で、会員には、会報「市電のふるさと」をお送りするほか、会員バッジを差し上げます。

ご希望の方は、申込書に会費を添えて事務局までご持参ください。郵送でも結構です。申込書は、各区役所・地下街ふれあい広場・中央区内各連絡所などでお渡ししています。

入会の申し込み、お問い合わせは、市電の会事務局（南三条西十一丁目中央区役所市民課住民係）

☎231-2400・内線220へ。

